

2019年 1 月20日 実施

平成30年度（第60回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の11011と2進数の110の積を表す10進数。

ア. 33

イ. 81

ウ. 162

2. 階層構造で管理するファイルシステムにおいて、最上位の階層になるディレクトリ。

ア. ルートディレクトリ

イ. サブディレクトリ

ウ. 拡張子

3. ある画像をフルカラーで圧縮せずに保存した際、画像1枚の記憶容量が1.62MBであった。この画像の横と縦の画素数。ただし、フルカラーは24ビットカラーとし、1MB=10⁶Bとする。

ア. 800×600

イ. 900×600

ウ. 1,000×500

4. 文字コードのみで構成されたファイル。コンピュータの環境などに依存せず幅広く利用できる。

ア. テキストファイル

イ. バイナリファイル

ウ. BMP

5. 次の結果表は、前期皆勤者表と、後期皆勤者表を集合演算し作成した表である。演算内容として適切なもの。

前期皆勤者表

生徒番号	名前
1105	大原 ○○
1128	平松 ○○
1203	五十嵐 ○○
1205	岩井 ○○
1227	藤野 ○○
1233	宮川 ○○
1306	大城 ○○
1307	太田 ○○
1316	田原 ○○
1327	原口 ○○

後期皆勤者表

生徒番号	名前
1105	大原 ○○
1112	金沢 ○○
1126	西沢 ○○
1128	平松 ○○
1204	今泉 ○○
1205	岩井 ○○
1230	前田 ○○
1231	三木 ○○
1233	宮川 ○○
1307	太田 ○○
1308	奥野 ○○
1312	渋谷 ○○



結果表

生徒番号	名前
1105	大原 ○○
1128	平松 ○○
1205	岩井 ○○
1233	宮川 ○○
1307	太田 ○○

ア. 和

イ. 差

ウ. 積

【4】 ある調味料の販売店では、受注に関するデータを次のようなリレーショナル型データベースで管理している。次の各問いに答えなさい。

調味料表

調味料コード	調味料名	単価
T01	ミネラル塩	1500
T02	岩塩	500
T03	砂糖	100
T04	溜醤油	800
T05	醤油	300
T06	果実酢	400

受注表

受注番号	受注日	顧客コード	調味料コード	受注数
1	2019/01/07	K005	T03	20
2	2019/01/07	K009	T01	3
3	2019/01/07	K009	T06	20
4	2019/01/07	K004	T04	2
5	2019/01/07	K004	T05	4
6	2019/01/07	K010	T01	2
7	2019/01/07	K015	T04	2
8	2019/01/07	K015	T06	23
9	2019/01/07	K001	T06	21
10	2019/01/08	K011	T03	10
11	2019/01/08	K014	T04	2
12	2019/01/08	K014	T02	6
13	2019/01/08	K014	T05	15
14	2019/01/08	K010	T03	15
15	2019/01/08	K006	T04	3
16	2019/01/08	K007	T01	3
17	2019/01/09	K012	T02	4
18	2019/01/09	K015	T06	15
19	2019/01/09	K015	T04	5
20	2019/01/09	K009	T06	20
21	2019/01/09	K009	T05	9
22	2019/01/09	K003	T06	5
23	2019/01/09	K006	T04	4
24	2019/01/09	K006	T01	9
25	2019/01/09	K005	T06	21
26	2019/01/09	K011	T06	4
27	2019/01/09	K011	T04	8
28	2019/01/10	K003	T03	20
29	2019/01/10	K002	T02	3
30	2019/01/10	K008	T05	15

種別表

種別コード	種別名
S1	中華店
S2	和食店
S3	洋食店

顧客表

顧客コード	顧客名	電話番号	都県	住所	種別コード
K001	A店	XXX-XXX-8271	栃木県	〇〇市北町787	S1
K002	B店	XX-XXXX-7294	東京都	〇〇区旭町847	S1
K003	C店	XXX-XXX-1233	群馬県	〇〇市南町895	S2
K004	D店	XXXX-XX-4700	茨城県	〇〇市幸町84	S2
K005	E店	XXX-XXX-4393	埼玉県	〇〇市桜町478	S3
K006	F店	XXX-XXX-5968	群馬県	〇〇市錦町1-3	S1
K007	G店	XX-XXXX-3068	東京都	〇〇区寿町799	S1
K008	H店	XXX-XXX-6242	千葉県	〇〇市豊町15	S3
K009	I店	XXX-XXX-2893	埼玉県	〇〇市梅町822	S2
K010	J店	XXX-XXX-5558	茨城県	〇〇市中町2-141	S3
K011	K店	XXX-XXX-4240	群馬県	〇〇市曙町987	S1
K012	L店	XXX-XXX-9868	神奈川県	〇〇市上町289	S1
K013	M店	XXXX-XX-6013	千葉県	〇〇市東町3-48	S1
K014	N店	XXXX-XX-4616	東京都	〇〇市西町652	S2
K015	O店	XXX-XXX-4752	埼玉県	〇〇市元町374	S3

問1. 顧客表の外部キーとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 電話番号

イ. 種別コード

ウ. 住所

問2. 次の(1)~(3)のSQL文によって抽出されるデータを解答群から選び, 記号で答えなさい。

- (1) SELECT 調味料名
FROM 調味料表
WHERE 単価 > 400
- (2) SELECT 顧客名
FROM 顧客表, 受注表
WHERE 顧客表.顧客コード = 受注表.顧客コード
AND 種別コード = 'S1'
AND 調味料コード = 'T03'
- (3) SELECT 顧客名, 種別名, 調味料名
FROM 調味料表, 種別表, 顧客表, 受注表
WHERE 調味料表.調味料コード = 受注表.調味料コード
AND 種別表.種別コード = 顧客表.種別コード
AND 顧客表.顧客コード = 受注表.顧客コード
AND 受注日 = '2019/01/08'
AND 受注表.調味料コード <> 'T02'
AND 都県 = '東京都'

解答群

ア.	<table border="1"><tr><td>砂糖</td></tr><tr><td>醤油</td></tr></table>	砂糖	醤油	イ.	<table border="1"><tr><td>G店</td></tr><tr><td>F店</td></tr></table>	G店	F店	ウ.	<table border="1"><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>溜醤油</td></tr><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>岩塩</td></tr><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>醤油</td></tr><tr><td>G店</td><td>中華店</td><td>ミネラル塩</td></tr></table>	N店	和食店	溜醤油	N店	和食店	岩塩	N店	和食店	醤油	G店	中華店	ミネラル塩
砂糖																					
醤油																					
G店																					
F店																					
N店	和食店	溜醤油																			
N店	和食店	岩塩																			
N店	和食店	醤油																			
G店	中華店	ミネラル塩																			
エ.	<table border="1"><tr><td>ミネラル塩</td></tr><tr><td>岩塩</td></tr><tr><td>溜醤油</td></tr><tr><td>果実酢</td></tr></table>	ミネラル塩	岩塩	溜醤油	果実酢	オ.	<table border="1"><tr><td>K店</td></tr></table>	K店	カ.	<table border="1"><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>岩塩</td></tr></table>	N店	和食店	岩塩								
ミネラル塩																					
岩塩																					
溜醤油																					
果実酢																					
K店																					
N店	和食店	岩塩																			
キ.	<table border="1"><tr><td>ミネラル塩</td></tr><tr><td>岩塩</td></tr><tr><td>溜醤油</td></tr></table>	ミネラル塩	岩塩	溜醤油	ク.	<table border="1"><tr><td>J店</td></tr></table>	J店	ケ.	<table border="1"><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>溜醤油</td></tr><tr><td>N店</td><td>和食店</td><td>醤油</td></tr><tr><td>G店</td><td>中華店</td><td>ミネラル塩</td></tr></table>	N店	和食店	溜醤油	N店	和食店	醤油	G店	中華店	ミネラル塩			
ミネラル塩																					
岩塩																					
溜醤油																					
J店																					
N店	和食店	溜醤油																			
N店	和食店	醤油																			
G店	中華店	ミネラル塩																			

問3. 次のSQL文を実行したとき, 表示される適切な数値を答えなさい。

```
SELECT COUNT(*) AS 実行結果
FROM 受注表
WHERE 調味料コード = 'T06'
AND 受注数 >= 20
```

実行結果
※

(注) ※印は, 値の表記を省略している。

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある国際電話会社の通話料金計算表である。

B5は、B4を分単位に換算したものにB3をかけて表示する。B5に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C
1			
2	通話料金計算表		
3	単価（1分間あたり）		35 円
4	通話時間（時間:分）		1:05
5	通話料金		2,275 円

$$=(\text{HOUR}(\text{B4}) * 60 + \boxed{}(\text{B4})) * \text{B3}$$

ア. MONTH

イ. SECOND

ウ. MINUTE

問2. 次の表は、あるイベントの入場者数集計表である。「平均」

は、4行目から当該行までの「入場者数」の平均を表示する。なお、整数未満を四捨五入し、整数部のみ表示する。D4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をD22までコピーする。

	A	B	C	D
1				
2	入場者数集計表			
3	日付	曜日	入場者数	平均
4	2019/1/1	火	569	569
5	2019/1/2	水	727	648
6	2019/1/3	木	838	711
7	2019/1/4	金	773	727
8	2019/1/5	土	856	753
9	2019/1/6	日	637	733
10	2019/1/7	月	549	707
11	2019/1/8	火	525	684
12	2019/1/9	水	431	656
13	2019/1/10	木	488	639
14	2019/1/11	金	609	637
15	2019/1/12	土	789	649
16	2019/1/13	日	821	662
17	2019/1/14	月	836	675
18	2019/1/15	火	590	669
19	2019/1/16	水	562	663
20	2019/1/17	木	337	643
21	2019/1/18	金	472	634
22	2019/1/19	土	731	639

ア. =ROUND(AVERAGE(C4:C4), 0)

イ. =ROUND(AVERAGE(\$C\$4:C4), 0)

ウ. =ROUND(AVERAGE(\$C\$4:\$C\$4), 0)

問3. 次の表は、ある商店の領収書である。

E17は、「ポイント」を計算するため、次の条件にしたがって、式が設定されている。この式と同等の結果が得られる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2				本日の天気	雪		晴
3							曇
4				領収書			雨
5					No.	705	雪
6	全商商店	御中				2019/1/20	
7							
8						大京商店	
9							
10	商品コード	商品名	単価	数量	金額		
11	G370	○○セット	5,180	50	259,000		
12	G105	□□	1,350	10	13,500		
13	G297	△△セット	3,800	30	114,000		
14							
15							
16				合計	386,500		
17				ポイント	15,460		

条件

(注) 点線は、印刷範囲を表す。

① 「本日の天気」は、晴 曇 雨 雪 のいずれか一文字を入力する。

② 「合計」を100で割って「ポイント」を求める。なお、整数未満を切り捨てる。さらに、求めた「ポイント」を、「本日の天気」が曇の場合、2倍、雨の場合、3倍、雪の場合、4倍する。

$$=\text{INT}(\text{E16}/100) * \text{MATCH}(\text{E2}, \text{G2}:\text{G5}, 0)$$

ア. =INT(E16/100)*SEARCH(E2, G2&G3&G4&G5, 1)

イ. =INT(E16/100)*SEARCH(G2&G3&G4&G5, E2, 1)

ウ. =INT(E16/100)*SEARCH(G2&G3&G4&G5, 1, E2)

問4. あるスーパーマーケットでは、特別注文の弁当販売数の平均を集計するために次の表を用いている。
シート名「集計」のB4は、次の式が設定されている。シート名「集計」のB4に表示される値を答えなさい。

=ROUNDDOWN(SUM(A店:C店!B4)/3,0)

シート名「A店」

	A	B	C	～	L	M
1						
2	弁当販売数(個)					A店
3	商品名\月	1月	2月	～	11月	12月
4	松弁当	25	68	～	28	45
5	竹弁当	63	72	～	65	8
6	梅弁当	31	40	～	6	92
7						
	A店	B店	C店	集計		

シート名「B店」

	A	B	C	～	L	M
1						
2	弁当販売数(個)					B店
3	商品名\月	1月	2月	～	11月	12月
4	松弁当	32	94	～	14	85
5	竹弁当	87	70	～	44	20
6	梅弁当	91	36	～	18	81
7						
	A店	B店	C店	集計		

シート名「C店」

	A	B	C	～	L	M
1						
2	弁当販売数(個)					C店
3	商品名\月	1月	2月	～	11月	12月
4	松弁当	11	62	～	66	78
5	竹弁当	10	41	～	22	17
6	梅弁当	61	64	～	38	69
7						
	A店	B店	C店	集計		

シート名「集計」

	A	B	C	～	L	M
1						
2	弁当販売数(個)					集計
3	商品名\月	1月	2月	～	11月	12月
4	松弁当	※	※	～	※	※
5	竹弁当	※	※	～	※	※
6	梅弁当	※	※	～	※	※
7						
	A店	B店	C店	集計		

(注) ※印は、値の表記を省略している。

問5. 次の表は、シンボル木一覧表である。フィルタ機能を使い、A4～C50のデータに対し、ある条件を設定して該当するものを抽出した。指定した条件として適切なものを選び、記号で答えなさい。

(元のデータ)

	A	B	C
1	シンボル木一覧表		
2	地域	都道府県	シンボル木
3	北海道	北海道	エゾマツ
4	東北	青森県	ヒバ
5	東北	岩手県	ナンプアカマツ
6	東北	宮城県	ケヤキ
7	東北	秋田県	アキタスギ
8	東北	山形県	サクラランボ
9	東北	福島県	ケヤキ
10	関東	茨城県	ウメ
11	関東	栃木県	トチノキ
12	関東	群馬県	クロマツ
13	関東	埼玉県	ケヤキ
14	関東	千葉県	マキ
15	関東	東京都	イチョウ
16	関東	神奈川県	イチョウ
17	}	}	}
18	九州	沖縄県	リュウキュウマツ

(抽出後)

	A	B	C
1	シンボル木一覧表		
2	地域	都道府県	シンボル木
3	地域 [▼]	都道府県 [▼]	シンボル木 [▼]
7	東北	宮城県	ケヤキ
10	東北	福島県	ケヤキ
51			

- ア. 「地域」が 東北 かつ 「シンボル木」が ケヤキ のデータ
- イ. 「地域」が 東北 または 「シンボル木」が ケヤキ のデータ
- ウ. 「シンボル木」が ケヤキ のデータ

問1. B5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =VLOOKUP(A5, \$A\$26:\$B\$28, 2, FALSE)
- イ. =VLOOKUP(LEFT(A5, 2), \$A\$26:\$B\$28, 2, FALSE)
- ウ. =VLOOKUP(RIGHT(A5, 2), \$A\$26:\$B\$28, 2, FALSE)

問2. H5に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =ROUNDUP(G5/F5, 3)
- イ. =ROUNDUP(F5/G5, 3)
- ウ. =ROUNDUP(G5/F5-1, 3)

問3. I5～I21に表示される○の数を答えなさい。

問4. D32に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をF35までコピーする。

=SUMIFS([(a)] , \$D\$5:\$D\$21, [(b)])

- | | | |
|-------------------|-----------|---------------|
| ア. \$E\$5:\$E\$21 | イ. E5:E21 | ウ. \$E5:\$E21 |
| エ. \$B\$32 | オ. B32 | カ. \$B32 |

問5. I26に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をI28までコピーする。

=INDEX(\$C\$5:\$C\$21, MATCH([] (\$H\$5:\$H\$21, H26), \$H\$5:\$H\$21, 0), 1)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| ア. MAX | イ. SMALL | ウ. LARGE |
|--------|----------|----------|

(平成31年 1月20日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成30年度（第60回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2			問3
		(1)	(2)	(3)	

小計	
----	--

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

【6】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成31年 1月20日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成30年度（第60回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ウ	エ	ク	カ	コ

【2】	1	2	3	4	5
	キ	ク	オ	イ	ア

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	ア	イ	ア	ウ

【4】	問1	問2			問3
		(1)	(2)	(3)	
	イ	キ	オ	ケ	5

各3点
20問

小計	60
----	----

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	イ	ア	22	ア

【6】	問1	問2	問3	問4		問5
				(a)	(b)	
	イ	ア	4	イ	カ	ウ

※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。

各4点
10問

小計	40
----	----

得点合計

100

2019年 1 月20日 実施

平成30年度（第60回）
情報処理検定試験
〈ビジネス情報部門〉
第2級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある市場調査会社では、遊園地の動向について、過去10年のデータをもとに報告書を作成することになった。作成条件にしたがって、シート名「四半期表」とシート名「営業データ表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔設定する書式：罫線〕
〔設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%、小数の表示桁数〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 月別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「入場者数計(千人)」は、シート名「営業データ表」から「月」ごとに「入場者数(千人)」の合計を求める。

(2) 「営業収入計(百万円)」は、シート名「営業データ表」から「月」ごとに「営業収入(百万円)」の合計を求める。

(3) 「合計」は、各列の合計を求める。

(4) 「最大」は、各列の最大値を求める。

(5) 「最小」は、各列の最小値を求める。

(6) 「構成比率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を切り上げ、%で小数第1位まで表示する。

「当該月の営業収入計(百万円) ÷ 営業収入計(百万円)の合計」

(7) 「客単価(円)」は、次の式で求める。ただし、整数部のみ表示する。

「営業収入計(百万円) ÷ 入場者数計(千人) × 1000」

(8) 「備考」は、「営業収入計(百万円)」が 600000 以上、または「客単価(円)」が 8500 以上の場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。

5. 「2. 四半期別集計表」は、次のように作成する。

(1) 「期名」は、「期コード」をもとに、シート名「四半期表」を参照して表示する。

(2) 「入場者数平均」は、シート名「営業データ表」から「期コード」ごとに「入場者数(千人)」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(3) 「営業収入平均」は、シート名「営業データ表」から「期コード」ごとに「営業収入(百万円)」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

(4) 「平均」は、各列の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。

6. 100%積み上げ横棒グラフは、「2. 四半期別集計表」から作成する。

(1) 区分線を設定する。

(2) 数値軸(横軸)の目盛は、最小値(0%)、最大値(100%)および間隔(25%)を設定する。

(3) 項目軸(縦軸)の順序を設定する。

(4) 凡例の位置を設定する。

(5) データラベルを設定する。

	A	B
1		
2	四半期表	
3	期コード	期名
4	K1	1-3月期
5	K2	4-6月期
6	K3	7-9月期
7	K4	10-12月期

(四半期表)

	A	B	C	D	E
1					
2	営業データ表				
3	年	期コード	月	入場者数 (千人)	営業収入 (百万円)
4	2008	K1	1	4,764	27,328
5	2008	K1	2	4,556	29,024
6	∧	∧	∧	∧	∧
122	2017	K4	11	8,385	72,633
123	2017	K4	12	8,837	78,619

(営業データ表)

	A	B	C	D	E	F	G	H
--	---	---	---	---	---	---	---	---

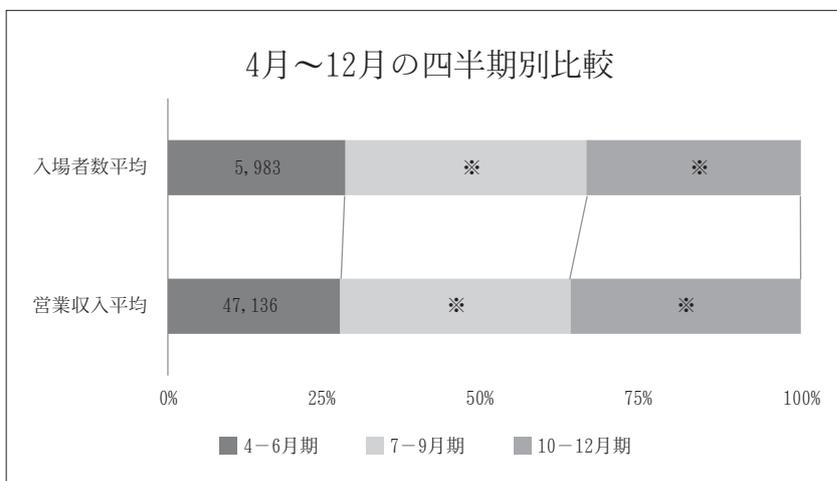
遊園地に関する報告書

1. 月別集計表

区分	月	入場者数計 (千人)	営業収入計 (百万円)	構成比率	客単価 (円)	備考
繁忙期	8	113,766	790,447	12.1%	6,948	○
	12	※	※	※	※	※
通常期	3	※	※	※	※	※
	5	※	※	※	※	※
	11	※	※	※	※	※
	10	※	※	※	※	※
	9	※	※	※	※	※
	7	※	※	※	※	※
	4	※	※	※	※	※
閑散期	1	※	※	※	※	※
	6	※	※	※	※	※
	2	※	※	※	※	※
	合計	※	※			
	最大	※	※			
	最小	※	※			

2. 四半期別集計表

期コード	期名	入場者数平均	営業収入平均
K2	4-6月期	5,983	47,136
K3	※	※	※
K4	※	※	※
K1	※	※	※
	平均	※	※



(報告書)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成30年度 (第60回) 情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

審査基準

(遊園地に関する報告書)

1. 月別集計表

区分	月	入場者数計 (千人)	営業収入計 (百万円)	構成比率	客単価 (円)	備考
繁忙期	8	113,766	790,447	12.1%	6,948	○
	12	76,950	669,856	10.2%	8,705	○
通常期	3	75,836	624,929	9.6%	8,241	○
	5	71,129	519,585	8.0%	7,305	
	11	70,981	598,281	9.2%	8,429	
	10	68,444	609,910	9.3%	8,911	○
	9	65,954	573,423	8.8%	8,694	○
	7	63,875	508,848	7.8%	7,966	
閑散期	4	59,368	461,347	7.1%	7,771	
	1	50,399	384,725	5.9%	7,634	
	6	48,993	433,157	6.6%	8,841	○
	2	45,616	394,563	6.1%	8,650	○
合計		811,311	6,569,071			
最大		113,766	790,447			
最小		45,616	384,725			

注1

2. 四半期別集計表

期コード	期名	入場者数平均	営業収入平均
K2	4-6月期	5,983	47,136
K3	7-9月期	8,120	62,424
K4	10-12月期	7,213	62,602
K1	1-3月期	5,728	46,807
	平均	6,761	54,742

(4月～12月の四半期別比較)

注2

注3

注4

注5

注6

配点

- ① 表の作成 () の箇所 …… 5点×13箇所=65点
注1 「月」の1が空白, 6が○。
- ② 罫線 …… 5点×1箇所=5点 (2つの表の罫線が正確にできている)
- ③ グラフの作成 () の箇所 … 5点×6箇所=30点
注2 100%積み上げ横棒グラフで, 位置は「営業収入平均」の上であること。左右の積み重ね順およびデータラベルの有無は問わない。
注3 区分線が設定されていること。
注4 数値 (62,424)。
注5 最小値 (0%), 最大値 (100%) および間隔 (25%)。
注6 位置はグラフの下側にあること。左右の順序は問わない。

※ 審査にあたっては, 必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。